



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社 栃木銀行
 コード番号 8550 URL <http://www.tochigibank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 黒本 淳之介
 (氏名) 猪俣 佳史
 特定取引勘定設置の有無 無

TEL 028-633-1241

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,964	△36.0	988	△83.1	704	△81.0
29年3月期第1四半期	15,578	△4.9	5,835	27.8	3,708	29.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,799百万円 (△49.0%) 29年3月期第1四半期 3,530百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.77	6.75
29年3月期第1四半期	35.64	35.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,878,658	165,262	5.6
29年3月期	2,844,718	163,325	5.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 160,088百万円 29年3月期 158,851百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	4.50	8.50
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,200	△26.2	3,000	△59.3	1,700	△56.8	16.34
通期	42,500	△15.6	6,800	△46.5	4,100	△46.4	39.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	109,608,000 株	29年3月期	109,608,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	5,497,383 株	29年3月期	5,540,473 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	104,108,731 株	29年3月期1Q	104,066,032 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
4. 四半期決算のポイント	
(1) 損益の状況【連結】【単体】	7
(2) 主要勘定の状況【単体】	8
(3) 健全性の状況	
①自己資本比率【連結】	9
②不良債権の状況【単体】	9
5. 参考情報	
(1) 平成30年3月期 第1四半期損益概要【単体】	10
(2) 金融再生法開示債権【単体】	10
(3) 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	11
(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】	11
(5) 預金・貸出金の残高【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)の経済情勢は、金融緩和や各種経済政策の効果に支えられ、企業収益や雇用情勢が改善するなど景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような環境の下、当行グループは平成29年4月より第九次中期経営計画をスタートし、当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金、国債等債券売却益の減少等により前年同期比56億13百万円減少し99億64百万円となりました。また経常費用は、与信関係費用の減少等により前年同期比7億67百万円減少し89億76百万円となりました。

この結果、経常利益は9億88百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、現金預け金の増加等により前連結会計年度末比339億円増加し、2兆8,786億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比320億円増加し、2兆7,133億円となりました。また純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比19億円増加の1,652億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

① 預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比289億円増加し2兆6,337億円となりました。

② 貸出金

貸出金残高は前連結会計年度末比458億円減少し1兆8,289億円となりました。

③ 有価証券

受益証券の減少等により、有価証券残高は前連結会計年度末比274億円減少し4,335億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の損益状況は順調に推移しており、平成29年5月11日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
現金預け金	464,004	557,375
コールローン及び買入手形	3,227	3,627
商品有価証券	275	174
金銭の信託	2,552	2,457
有価証券	460,981	433,504
貸出金	1,874,819	1,828,939
外国為替	2,099	1,879
その他資産	13,875	28,343
有形固定資産	24,367	24,413
無形固定資産	851	837
繰延税金資産	4,573	4,002
支払承諾見返	4,222	4,061
貸倒引当金	△11,131	△10,959
資産の部合計	2,844,718	2,878,658
負債の部		
預金	2,604,730	2,633,719
譲渡性預金	43,016	42,084
借入金	7,502	8,479
外国為替	29	32
その他負債	15,353	19,070
賞与引当金	913	248
役員賞与引当金	26	14
退職給付に係る負債	3,898	3,973
睡眠預金払戻損失引当金	284	282
偶発損失引当金	231	238
特別法上の引当金	—	6
再評価に係る繰延税金負債	1,184	1,184
支払承諾	4,222	4,061
負債の部合計	2,681,393	2,713,396
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	26,154	26,154
利益剰余金	106,698	106,932
自己株式	△2,486	△2,466
株主資本合計	157,775	158,028
その他有価証券評価差額金	3,114	4,042
土地再評価差額金	△949	△949
退職給付に係る調整累計額	△1,089	△1,033
その他の包括利益累計額合計	1,075	2,059
新株予約権	143	126
非支配株主持分	4,330	5,046
純資産の部合計	163,325	165,262
負債及び純資産の部合計	2,844,718	2,878,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
経常収益	15,578	9,964
資金運用収益	10,763	6,361
(うち貸出金利息)	5,812	5,400
(うち有価証券利息配当金)	4,866	882
役務取引等収益	1,261	1,731
その他業務収益	2,738	585
その他経常収益	815	1,286
経常費用	9,743	8,976
資金調達費用	211	160
(うち預金利息)	201	145
役務取引等費用	857	890
その他業務費用	-	197
営業経費	6,595	6,670
その他経常費用	2,078	1,057
経常利益	5,835	988
特別利益	6	83
固定資産処分益	6	11
段階取得に係る差益	-	18
負ののれん発生益	-	52
金融商品取引責任準備金取崩額	-	0
特別損失	6	0
固定資産処分損	6	0
税金等調整前四半期純利益	5,835	1,071
法人税、住民税及び事業税	2,017	80
法人税等調整額	△0	175
法人税等合計	2,016	256
四半期純利益	3,818	815
非支配株主に帰属する四半期純利益	110	110
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,708	704

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	3,818	815
その他の包括利益	△287	984
その他有価証券評価差額金	△369	927
退職給付に係る調整額	82	56
四半期包括利益	3,530	1,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,420	1,688
非支配株主に係る四半期包括利益	110	110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 四半期決算のポイント

(1) 損益の状況

【連結】

- ▶ 経常収益は、有価証券利息配当金、国債等債券売却益の減少等により前年同期比56億13百万円減少の99億64百万円となりました。
- ▶ 経常費用は、与信関係費用の減少等により前年同期比7億67百万円減少の89億76百万円となりました。
- ▶ この結果、経常利益は9億88百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億4百万円となりました。

【連結損益計算書(抜粋)】

(単位：百万円)

	平成30年3月期 第1四半期(A)	平成29年3月期 第1四半期(B)	増減 (A)-(B)
経常収益	9,964	15,578	△ 5,613
(内、貸出金利息)	5,400	5,812	△ 412
(内、有価証券利息配当金)	882	4,866	△ 3,984
(内、国債等債券売却益)	481	2,720	△ 2,239
経常費用	8,976	9,743	△ 767
(内、与信関係費用)	610	1,547	△ 937
経常利益	988	5,835	△ 4,847
親会社株主に帰属する四半期純利益	704	3,708	△ 3,004

【単体】

- ▶ コア業務純益は、有価証券利息配当金の減少等により前年同期比39億57百万円減少の5億64百万円となりました。
- ▶ 業務純益は、国債等債券売却益の減少等により前年同期比62億43百万円減少の10億35百万円、実質業務純益は前年同期比63億94百万円減少の8億48百万円となりました。

【単体損益計算書(抜粋)】

(単位：百万円)

	平成30年3月期 第1四半期(A)	平成29年3月期 第1四半期(B)	増減 (A)-(B)
コア業務純益	564	4,521	△ 3,957
業務純益	1,035	7,279	△ 6,243
実質業務純益	848	7,242	△ 6,394
経常利益	809	5,650	△ 4,841
四半期純利益	605	3,690	△ 3,084

(2) 主要勘定の状況

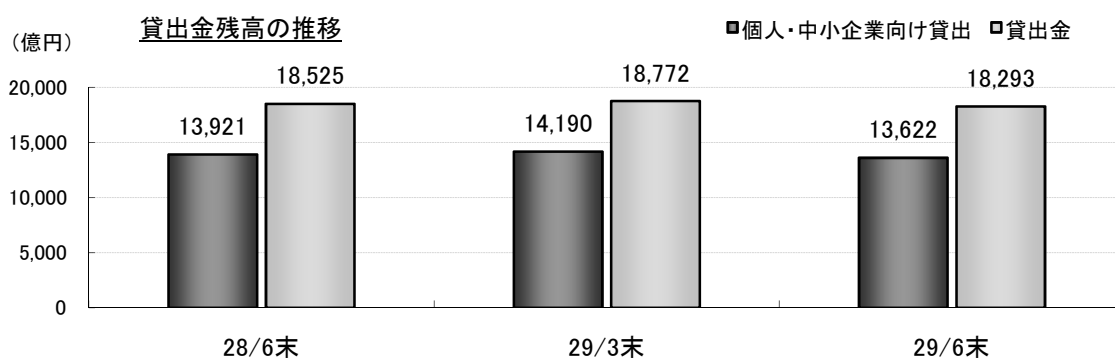
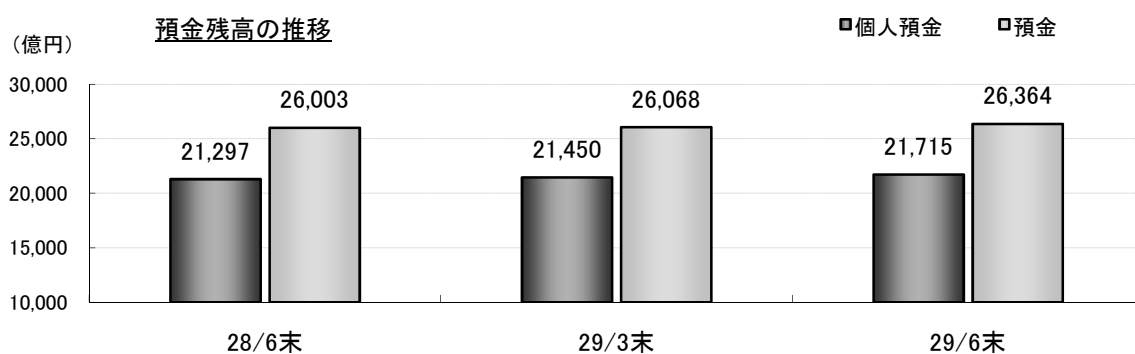
- ▶預金残高は、個人預金の増加等により平成29年3月末比296億円増加の2兆6,364億円となりました。
- ▶貸出金残高は、29年3月末比479億円減少の1兆8,293億円となりました。

【単体】

(単位：億円)

	平成29年6月末 (A)	平成29年3月末 (B)	増減 (A)-(B)
預金	26,364	26,068	296
うち個人預金	21,715	21,450	265
貸出金	18,293	18,772	△ 479
うち個人・中小企業向け貸出	13,622	14,190	△ 568

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。



(3) 健全性の状況

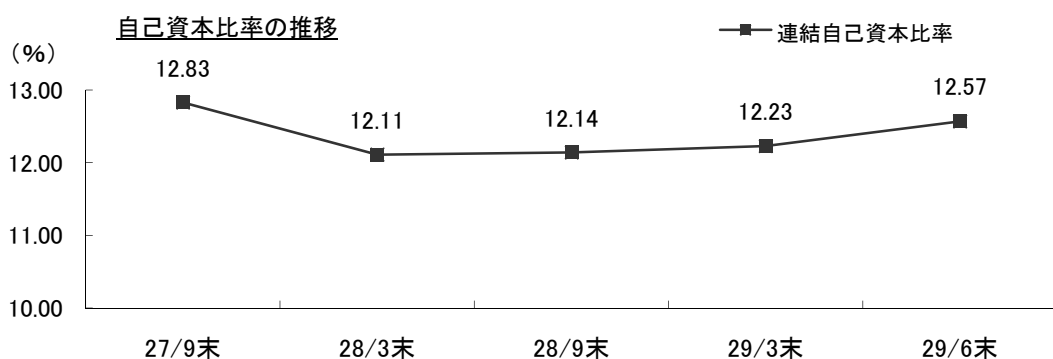
① 自己資本比率【連結】

▶連結自己資本比率は、平成29年3月末比0.34ポイント上昇し12.57%となりました。

【連結】

(単位：%)

	平成29年6月末(A)	平成29年3月末(B)	増減(A)-(B)
連結自己資本比率	12.57	12.23	0.34



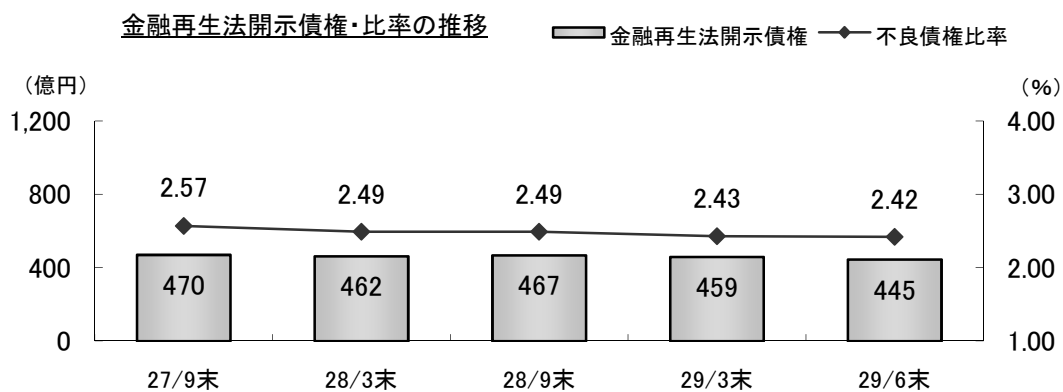
② 不良債権の状況【単体】

▶金融再生法開示債権は、平成29年3月末比14億円減少の445億円、不良債権比率は、平成29年3月末比0.01ポイント減少の2.42%となりました。

【単体】

(単位：%、億円)

	平成29年6月末(A)	平成29年3月末(B)	増減(A)-(B)
不良債権比率	2.42	2.43	△ 0.01
金融再生法開示債権	445	459	△ 14



5. 参考情報

(1) 平成30年3月期 第1四半期損益概要【単体】

(単位：百万円)

	平成30年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	平成29年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	7,082	13,620	△ 6,538
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	6,798	10,900	△ 4,102
資金利益	6,203	10,559	△ 4,356
役務取引等利益	552	322	229
その他業務利益	325	2,738	△ 2,412
経費 (除く臨時処理分)	6,233	6,378	△ 144
コア業務純益	564	4,521	△ 3,957
国債等債券損益 (5勘定戻)	283	2,720	△ 2,436
実質業務純益	848	7,242	△ 6,394
一般貸倒引当金繰入額①	△ 187	△ 37	△ 150
業務純益	1,035	7,279	△ 6,243
臨時損益	△ 226	△ 1,628	1,402
不良債権処理額②	769	1,572	△ 803
(貸倒償却引当費用①+②)	581	1,535	△ 953
株式等関係損益	440	26	414
株式等償却	—	1	△ 1
経常利益	809	5,650	△ 4,841
特別損益	△ 0	△ 6	5
税引前四半期純利益	809	5,644	△ 4,835
法人税、住民税及び事業税	27	1,965	△ 1,937
法人税等調整額	176	△ 10	186
法人税等合計	203	1,954	△ 1,750
四半期純利益	605	3,690	△ 3,084

(2) 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,721	2,990	2,942
危険債権	39,787	41,474	40,961
要管理債権	2,002	1,927	2,062
合計(A)	44,510	46,393	45,965
正常債権	1,792,007	1,813,018	1,838,607
総与信額計(B)	1,836,517	1,859,411	1,884,573
総与信額に占める割合 (A/B)	2.42%	2.49%	2.43%

(3) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】 (単位: 百万円、%)

	平成29年6月末	平成29年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	12.41	12.07
(2) 単体における自己資本の額	160,763	160,331
(3) リスク・アセットの額	1,295,378	1,327,642
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	51,815	53,105

【連結】 (単位: 百万円、%)

	平成29年6月末	平成29年3月末
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	12.57	12.23
(2) 連結における自己資本の額	164,434	163,381
(3) リスク・アセットの額	1,307,770	1,335,853
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	52,310	53,434

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位: 百万円)

	平成29年6月末		平成28年6月末		平成29年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	431,860	5,616	510,282	15,414	459,440	4,311
株式	19,747	7,866	18,713	5,197	19,910	7,242
債券	217,823	145	254,426	9,819	216,272	1,012
その他	194,289	△ 2,395	237,141	397	223,257	△ 3,943

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

	平成29年6月末		平成28年6月末		平成29年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	—	—	6,868	261	—	—

(5) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位: 百万円)

	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
預金	2,636,443	2,600,317	2,606,891
うち個人預金	2,171,559	2,129,734	2,145,082
貸出金	1,829,339	1,852,513	1,877,237
うち住宅ローン	529,557	516,896	530,228

(注) 譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部 猪俣・斎藤・岩本 TEL 028-633-1455